

進路だより

群馬県立渋川特別支援学校
令和4年12月16日発行



生徒向け進路ガイダンスを実施しました

11月25日（金）パーソルサンクスまえばし彩工房の砂川明子様を、講師としてお招きし、高等部生徒向け進路ガイダンスを実施しました。「働くために必要なこと」をテーマに、わかりやすくお話いただきました。生徒たちは、真剣な面持ちで話を聞いていました。

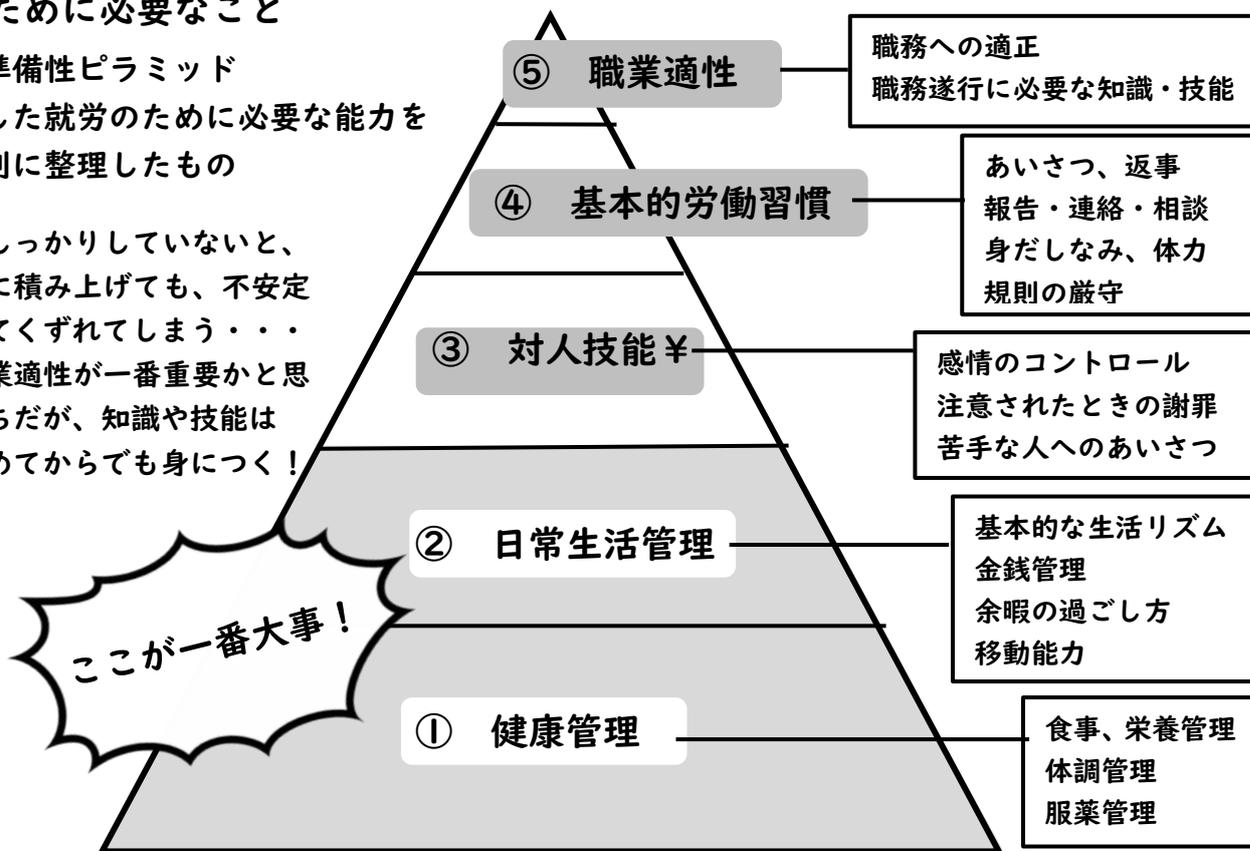
後半部分は、保護者向けの補足ということで、家庭で取り組んでほしいことについてお話いただきました。参加者が少数だったこともあり、アットホームな雰囲気の中、実施されました。一部ですが、内容をまとめたものを掲載します。

働くために必要なこと

職業準備性ピラミッド

継続した就労のために必要な能力を階層別に整理したもの

土台がしっかりしていないと、どんなに積み上げても、不安定になってくずれてしまう・・・
⑤の職業適性が一番重要かと思われがちだが、知識や技能は働き始めてからでも身につく！



家庭で取り組んでほしいこと

- あいさつ
→ 家庭で「おはよう」「おやすみ」のあいさつから始める。
- 服薬や基本的な生活リズム
→ 保護者が本人と一緒に管理する。
- 気持ちのモヤモヤ（不安定）の原因
→ 食事がとれていない
睡眠が不十分
服薬ができていない
（医者の指示通り飲んでいない）
- 身だしなみ
→ しっかりしなきゃと思うとお互いにプレッシャー
→ 「学校に行くからおしゃれにして行こう！」などポジティブにとらえられるとよい！
- お手伝いの励行
→ 毎日、責任をもって取り組む。
100点のできでなくても、少しでも。
→ 小さなできたをきちんとほめていく！
一番大切なのは・・・親が笑顔でいること
→ 心にゆとりをもつ
→ 相談できる人や、場所の確保が大切